

・ 雇もれびの会(障碍当事者自助会)の4月報告と今後の予定についての会報。

4月9日「語る会」&「イラストワークショップ」開催

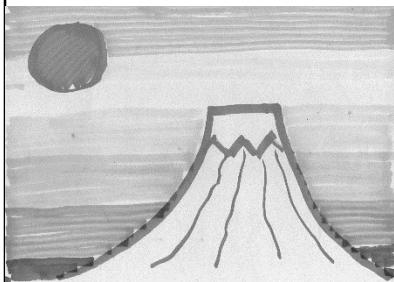
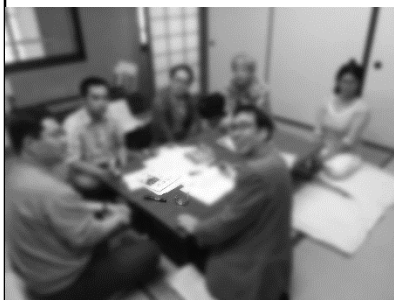
9日土曜日は「語る会」と「イラストワークショップ」を開きました。参加者は、語る会が、男性5名、女性3名の合計8名です。進行は、自己紹介。近況報告。話したい人の話を聞く。悩みのある人の話を聞く。特に、「びあ活あいち2016」についてのPRが聞けて良かったです。最後にひとこと。寄せ書き。写真撮影。イラストワークショップは4時半から6時まで90分。お菓子とお土産の額縁付き。参加費300円。(カンパ含む)参加者が男性3名。女性3名。講師はゴヤ ハルさん。進行は自己紹介。ワークショップでやりたいこと。画材についての説明。10枚ぐらい紙を用意して自由にイラスト描き。講師の個人指導もありました。後半は、お題イラスト。「幸せを感じる時」「理想の彼女彼女」絵はがきイラスト。文字を入れたイラストを描きました。

語る会アンケート平成28年4月

- 1) 近況
- 2) 苦しかった時のこと
- 3) 将来の夢
- 4) これから就労する人へ向けて
- 5) その他、ご自由にお書きください。

- 1) 疲れがとれず、働くのが少し大変です。春になり、少し躁になりつつあるのか、失言したりしてしまっています。
- 2) 雨の日が辛いです。
- 3) 穏やかに暮らす。
- 4) お互いに頑張りましょう。
- 5) 桜がきれいですね。

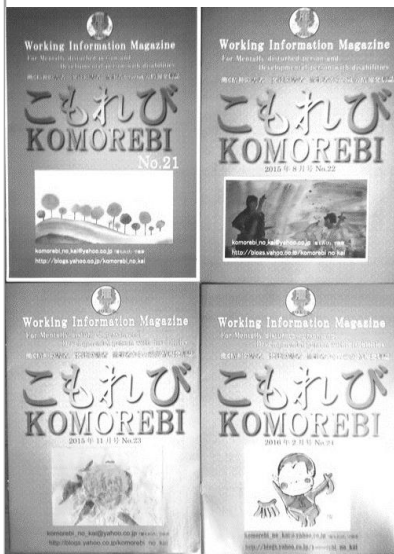
- 1) アルバイト継続中。
- 2) 皿洗いで「遅い」と怒られました。
- 3) もう少し働く。
- 4) 徐々に働く。
- 5) 働くのは生活の基本です。もっと働きたいです。



写真上:語る会の様子写真下:イラストワークショップでの作品

サンサロサロンで実施してきた金曜たまり場カフェおよびナリワイワークショップサークルは終了します。

平成28年度モリコロ基金採択



雇もれびもおめでとうございます(^^)/ (Mさま) おめでとうございます。当事者の取り組みで継続しているには貴重ですので、頑張りすぎないで続けてくださいね!(Sさま) おめでとうございます*¥(ノ^)/* この活動が、どんなに社会に必要なかを思えば、当然の結果!(Oさま) と激励の言葉をいくつかいただきました。お礼申し上げます。今年度で、モリコロ基金の展開期は3年目です。最後の年です。心を引き締めて、活動をより一層広く、深く展開していきたいと思えます。

左写真:平成27年度のマガジン表紙(モリコロ基金で発行)
※公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金(愛称:あいちモリコロ基金)

精神障害者・発達障害者で働いている人が増える、就労が継続することを目標とする。また、雇もれびの会を訪れ、情報を手にした障害者が、雇もれびの会の活動に参加して活動の輪を広げていくことで、就労に結びつく精神障害者が一人でも増えることを目的とします。活動内容は、以下の2つから構成されます。

- 1) 障害者の就労に関する情報収集の場の開催
- 2) 収集した情報を基に就労支援マガジン発行

当会では、名古屋市内を活動本拠として東区の生涯学習センターで当事者の語る会を開催しており、これを28年度も継続して情報誌の取材に活用します。

※精神障害者・発達障害当事者による就労のための情報発信事業

5月14日「語る会」開催・5月25日「サークル」開催



毎月第二土曜日14時-16時(語る会)
毎月第四水曜日18時-20時(サークル)
名古屋東生涯学習センター
最寄駅:東山線「新栄町」または桜通線「高岳」
雇もれびの会
参加費200円
komorebi_no_kai@yahoo.co.jp

